

更新講習(技能講習)
両立支援のための法令制度を活用した情報提供実践トレーニング
相談事例

ケース1 雇用保険/育児休業/育児休業給付金

相談者:Aさん 50歳 四年制大学卒業後、機械商社に正社員として就職。28年目

家族:配偶者 50歳 住宅機器メーカーに正社員として就業中

【相談者が相談したこと】

Aさん夫婦は、これまでもずっと子どもが欲しいと思っていた。養子縁組を希望していたところ、0歳の子どもと養子縁組が決定した。子どもは本当に可愛らしく、Aさんも配偶者も、ぜひこの子を養子として育てたいと思っている。ただ、Aさん夫婦は共働きのため、育児をするために仕事を休めるかもわからないし、保育園を探す時間や、子育ての時間を取れるかも分からない。Aさんとしては、仕事を辞め当面育児に専念することも考えたものの、今の仕事には愛着があり、また、働かず収入がなくなってしまうことは困るので、できることなら続けたいと思っている。どうしたらいいかわからないため相談したい。

《参考》

加入保険:労災保険・雇用保険・健康保険(協会けんぽ)・厚生年金(配偶者も同様)

現在の状況:0歳の子どもと特別養子縁組の申請をすることにした。縁組成立のためには、これから監護期間として6ヶ月以上を要する。

《その他》 ※相談の中で必要に応じて適宜話してください

- ・配偶者も育児には協力的だが、Aさん自身でしっかり育児を行いたいと思っている
(特に監護期間の間)
- ・Aさんも配偶者も両親は遠方に住んでおり、子育ては基本的に夫婦2人で行うつもり
- ・Aさんも配偶者も今のところ仕事を辞めたいとは思っていない(大きな不満などはない)
- ・監護期間後、正式に養子に迎えられた際には、その後は保育園に入れようと思っている。

ただ、すんなりと保育園が決まるのかはわからない。保育園が決まらなければ、決まるまでは自分たちで子どもをみることになる。そのときは、仕事を休めるのだろうか

- ・「育児休業」という言葉は聞いたことはあるが、養子(監護期間)でも可能なのか
- ・もし育児休業を取れたとしても、収入が途絶えてしまうのは困る

ケース2 雇用保険/介護休業/介護休業給付金

相談者: Bさん 45歳 四年制大学卒業後、食品メーカーに正社員として就職。23年目。

家族: 父 80歳

【相談者が相談したこと】

Bさんは父と2人暮らし。その父が、1ヶ月ほど前に外出先で転倒し、骨折をして入院となった。あと半月ほどで退院できる見込みだが、当面は通院が必要であり、また、退院後も常時介護が必要な状態だと言われている。Bさんは一人っ子で周囲に親戚など頼れる人もいないため、父の介護が必要となると、自分がすべて行わなければならないのではと考えている。すでに有給休暇はほぼ使い切っており、今後休みが必要となれば欠勤となってしまう。とはいえ、父の介護をしないわけにもいけないので、思い切っていったん退職して落ち着いてから再就職を、とも考えたが、その間収入がなくなってしまうのも困るし、不安しかない。今後介護と仕事を両立するためにはどうしたらいいか相談したい。

《参考》

加入保険: 労災保険・雇用保険・健康保険(組合けんぽ)・厚生年金

現在の状況: 実家で父親と2人暮らし。父の入院については、有給休暇で対応してきた。

しかし、すでに有給休暇もほぼ使い切っている。

《その他》 ※相談の中で必要に応じて適宜話してください

- ・現在、父はほぼ寝たきりで常時介護が必要
- ・父はBさんの扶養には入ってない
- ・Bさんは、自分ひとりで父の介護をしなければいけないと思っている
- ・介護のため仕事を休む必要があると思うが、有給休暇はあと3日しか残っていない
- ・勤務している会社は勤怠に厳しく、欠勤が続けばクビになるかもしれないと思っている
- ・これまで転職したこともなく、また自身の経験やスキルなどに自信がないため、再就職は不安。できれば退職することは避けたいと思っている
- ・インターネットの情報で「介護休業」というものがあると知った。何か自分の役に立ちそうな気もするが、詳しい内容はよくわからなかった
- ・多少蓄えはあるものの、休業期間にお給料がもらえないとしたら少し心配

ケース3 健康保険/高額療養費・傷病手当金

相談者:Cさん 40歳 四年制大学卒業後、ソフトウェア開発会社に就職。18年目。

家族:独身。一人暮らし

【相談者が相談したこと】

Cさんは、過労による体調不良で病院に行ったところ、検査の過程でがんも見つかった。がんに関しては幸い早期発見で、医師からは、3カ月ぐらい入院治療すれば、がんも過労による体調不良も回復すると言われた。そのため、何とか治療に専念したいと思っている。ただ、3カ月も会社を休むとなると、有給休暇だけではとても足りない。そんなに長い間休むことができるのかわからず不安になった。また、その間の生活費をどうすればいいかすごく気になるが、会社には聞きにくいと思う。安心して治療に専念したいと思うが、どうしたらいいかわからず相談したい。

《参考》

加入保険:労災保険・雇用保険・健康保険(協会けんぽ)・厚生年金

現在の状況:がんと診断され、今後約3カ月の入院・手術が必要。休職せざるを得ない。退院後は時短勤務やテレワークを利用しながら就業継続を希望。

《その他》 ※相談の中で必要に応じて適宜話してください

- ・医師からは、がんも過労も「3カ月しっかり休めば回復する」と言われ、安心している方、「十分な休養を取らず無理をすると悪化する」とも言われ、絶対休職したい
- ・現在一人暮らし。それもあって、当面は入院治療を勧められている
- ・3カ月も会社を休むことができるのかは不安だが、社内には他にも病気で休職している人もいるので、おそらく休職すること自体はできると思う
- ・今の会社は多少問題もあるが、それでも仕事自体は好きなので、辞めるつもりはない
- ・一番気になるのは体調だが、それと同じくらい経済的な面も気になっている
- ・治療費については、病院の方から『高額療養費』という制度があるので、そこまで心配ないでいい」と言われたので、ある程度安心はしている(あまり理解はしていない)
- ・現在の仕事は、収入はいいが、出費も多かったのであまり貯金などはできていない
- ・休職中に収入がなくなることは困るし、それを考えると安心して休めない
- ・復職に向けての不安もあるが、まずは安心してしっかり休みたい